



録画を配信

エコープしらたか閉店の影響は

町長 計り知れない影響があると認識している



金田 悟 議員

町への説明・報告は

問 閉店に至る経過説明・報告はいつ、どのようなものであったのか。

町長 1月7日、JAS（※）役員から担当課長に、3月10日をもって閉店する旨の第一報があった。12月27日JAS取締役会、JAS山形おきたま理事会で、組織決定されており、町へは事後報告という形であった。その後、2月に入り白鷹地区理事等、JAの組合員向け説明会後にJA組合長、JAS社長が来庁され、閉店の判

断に至るまでの経過の説明、閉店への思い、報告が遅れたことへの陳謝があった。このように、1月7日まで一切の連絡や相談がなかった。

町民への影響は

問 閉店により、どのような影響が考えられるのか。

町長 町のみならず、町民の皆様にも大きな影響があることは容易に想像できる。特に、荒砥地区の暮らしの環境という面で見ると、近隣にお住まいの方々の買い物が困難になること、地元で生

産される豆腐や納豆、食料品など町内11業者及び関連業者の取引が打ち切られ、販路も失うことから大きな損失であり、その影響も計り知れないものであると認識している。

また、町中心部に空白地帯が生じ得ることから本町自体のイメージにも影響を与えており、本町の先行きを案じ、不安を募らせている。

J Aとの信頼関係は農業振興を中心としたJ Aとの信頼関係は。J Aとまで農業振興を中心に、取り組んできた。今後この関係性は続けていく必要がある。しかし、お互いの信頼関係が重要である中で、このような事態で起きたことも事実であり、慎重にならざるを得ない面もある。

J Aとの信頼関係は

問 農業振興を中心としたJ Aとの信頼関係は。

町長 産業の基盤は農業であり、このような結果となったとしても、町民及びJAの組合員の皆さんは変わるわけではない。農業振興を推進していくため、信頼関係を構築していくことが必要であると考えている。

農林課長 営農活動に関して、報告・連絡・相談を強化し、力を合わせ取り

組んでいきたい。今後の対策は、今後、考えられる対策はどのようなことがあるか。

町長 事前の相談もなかったため、対応に苦慮している現状である。荒砥の中心部に空白地が生じることとは非常に残念なことであり、地権者及び関係団体とも連携をはかりながら少しでも、町民の皆様

の不安を払拭し、安心して暮らせる環境整備に向け検討していきたい。

残念・・・



残念・・・